

新緑が鮮やかになり、とても心地よい季節になりました。

ご入所、ご進級から1か月が経ち、子どもたちは新しい生活にだいに慣れてきました。きりん・ぱんだ・うさぎ組は所庭に出るとブランコや竹馬、長縄跳び、ダンゴ虫探しや花びらを使ったごちそう作りなどを楽しんでいます。小さいクラスの子どもたちも保育士に親しみをもち、笑顔で過ごせるようになりました。

これからますます外遊びが気持ちよく感じられる季節です。春の自然に触れたり、身体を動かして遊んだりしながら、戸外での遊びを十分に楽しみたいと思います。

保育目標～春の自然にふれてあそぼう。

所庭や散歩で、草花に触れたり虫探しをしたりし、のびのびと遊びます。流れる雲や暖かい風を感じながら、春ならではの自然に触れ、様々な発見をする喜びや楽しさを味わいます。

生活目標～あいさつをしよう。

あいさつをすると、とても気持ちがいいですね。まずは私たち大人が手本となるよう、気持ちの良い挨拶を交わしていきたいです。また、今年度もきりん組が玄関に立ち、あいさつをする『あいさつの日』も続けます。みんなで“あいさつの輪”を広げましょう。



きりん組「あいさつの日」の様子

おはようございます。

★令和8年度保護者会役員さんをご紹介します

- 会長：松原 様(きりん組)
副会長：奥 様(きりん組)
監事：曾田 様(ぱんだ組) ・ 山根 様(うさぎ組)
委員：長岡 様(ぱんだ組) ・ 伊藤 様(りす組)
"：松本 様(りす組) ・ 金森 様(ことり組)
"：吉川 様(ことり組)

○出雲市認可保育所保護者会連合会役員

- 理事：松本 様(りす組)

1年間どうぞよろしく願いいたします。



お知らせ

○保護者会総会・親子遠足について(9日)

親子遠足に出掛ける前に保護者会総会を行います。駐車場が混み合いますので早めにお出かけください。ひよこ組、ことり組の保護者の方もご参加ください。(詳しくはゆめねっとのおたよりをご覧ください。)

○ミニエコ講座について(21日)

『公益財団法人しまね自然と環境財団』の方にお越しいただききりん組が「資源ごみ分別釣りゲーム」「マイバッグ作り」などをし、環境について学びます。

こいのぼりを見に行っちゃったよ!

4月28日(火)今年度初めての『なかよしデー』で、きりん・ぱんだ・うさぎ組が愛宕橋のこいのぼりを見に行きました。行き帰りは、きりん組がうさぎ組・ぱんだ組の子どもの手を引き、しっかりと歩くことができました。

風に吹かれて元気に泳ぐこいのぼりをじっくり眺めて、「金色のこいのぼりがあるね」「小さいのもあるね」などと話していました。



いっぱいあるね!

職員出張関係のお知らせ

- 15日△特別支援コーディネーター説明会～岩成
15日△就学相談説明会～長廻
20日△水泳プール安全管理講習会～合田
25日▽出雲市保幼小連携推進委員会～川瀬
25日△出雲市保育協議会総会～竹内、川瀬、荒木
25日△年中児発達相談事業説明会～梶谷
26日△平田中校区保幼小中連携推進委員会～竹内



所庭のこいのぼり

5月の行事予定

- 3日(日) 憲法記念日【祝日：休所】
4日(月) みどりの日【祝日：休所】
5日(火) こどもの日【祝日：休所】
6日(水) 振替休日【休所】
8日(金) クッキング:こいのぼりクッキー(きりん、ぱんだ組)
9日(土) 保護者会総会(全保護者 8:50～)
親子遠足(りす組以上の親子)
11日(月)～15日(金) 身体測定週
12日(火) あいさつ運動、クッキング:だんご(うさぎ組)
13日(水) なかよしデー「散歩」(うさぎ組以上)
14日(木) あいさつの日(きりん組)、誕生会
18日(月) 巡回相談
19日(火) 避難訓練
20日(水) 集金日
21日(木) ミニエコ講座(きりん組)
22日(金) さつま芋苗植え:天神花公園横(ぱんだ組以上、みなみ保育所参加)
27日(水) さつま芋苗植え予備日
28日(木) 保育所開放日
29日(金) 布団持ち帰り



「たんぼぼ」



気をつけてくださいね!



6月の主な予定

- 5日(金) ふれあいデー(節句会)



〈東福町ガソリンスタンド前〉 〈さくら小学校〉



きりん組竹馬に挑戦中!

いろいろなところで桜の花を見たよ!



ひよこ組所庭の八重桜を見ました。



ぱんだ組長縄跳びが楽しいよ!



ことり組砂遊びは楽しいね。



うさぎ組摘んだ花をレースペーパーに貼ったよ。

りす組三輪車で行ってきまーす!

ご寄贈ありがとうございました たけのこ～保護者様

子育てのヒント 子どもの幸せを願って

保育所では、職員の所内研修を年6回行っています。毎年4月は、「子どもを尊重すること」「子どもの人権擁護」について改めて意識を高め、自らの保育を振り返る機会を設けています。今年度は、出雲市同和教育啓発指導員 山岡 氏をお招きし研修を行いました。講話の内容を一部紹介します。

◎自尊心を育もう

自尊心は周りから認められるなかで育まれる。心理的な要求に応え、安心感を与えることで、子どもは「自分は大切にされているんだ」と感じる。人のマイナス面を見がちだが、『逆転の発想』が大切である。

例(悪いと見れば)でしゃばり → (プラス思考で)積極的( )おこりっばい → ( )素直に心を表現する
★逆転の発想はその子らしさを広げます。たくさんの方が関わり合い子どもの心を育てましょう。



自尊心の高い子どもを育てるために、乳幼児期に関わる家族、保育所職員みんなで子ども一人一人のありのままの姿を受けとめていくことが大切ですね。日々、子どもたちが「自分は大切にされている」と感じられるよう温かく関わっていきます。